

経営会議（7月13日開催）議事概要

1 開催日時

平成17年7月13日（水）11:00～11:45

2 場所

本部棟特別会議室

3 出席者

市川理事長、谷口副理事長（学長）、沼田専務理事（副学長）、高橋専務理事（副学長）、柳村純一委員、谷村邦久委員、深澤信夫委員

（事務局）

遠藤総務財務室長、古岡参事兼教育・学生支援室長、佐々木研究・地域連携室長、古川副参事兼財務課長、高橋(啓)主査、小友主幹、立花主事

4 会議の概要

○ 会議資料は別添のとおり

○ 理事長あいさつ

法人としてスタートして3ヶ月、まずは順調な滑り出しであり、また、谷口学長には各種メディアで本学のアピールに寄与していただき、関係各位に御礼申し上げます。本学の中期目標については7月4日に県議会で議決されており、本年度の計画については皆さんに審議いただいた上で県へ届出することとなっている。忌憚のないご意見を願います。

【議 事】

○ 年度計画について

○ 高橋専務理事より本日説明する年度計画は6年間の中期計画の今年度の実行計画であること及び経営に関わる主な項目等について資料に基づいて説明があり、質疑応答の後、承認された。

○ 主な質疑応答

- ・ 数値目標化について不十分な点があるが、評価の面からも次回の計画からはできるだけ数値を入れ込んでいきたい。
- ・ 国際貢献についてはいろいろな意見があり難しい面もあるが、今後は中国以外とも交流していきたいと考えている。将来的にはスカラシップ（奨学金）を出して学生に留学させるチャンスを開けることを検討することもあるかもしれない。
- ・ 目標の数値化は、難しい項目もある。内容の伴わない計画を形だけ整えても意味がない。人材育成など短期間ではできない項目は無理にあせらなくてもよいのではないか。
- ・ 競争的資金の導入促進について、ソフトウェア関係は研究成果がはっきり出ると思うが、例えば社会福祉などは判断基準が難しいのではないかと。そうするとソフトウェア情報学部には採択数が傾くというようなことにならないか心配である。

→ 個々のプロジェクトの研究成果の特性等もあり、判断基準をどうするかは確かに難しい問題だが、システム的にはそのような偏りが出ないような仕組みを考えている。具体的には学内に工業分野、医療分野、企業の研究開発担当、県の制度担当、地域の役場職員等さまざまな分野から専門家を集

めた学術研究費審査委員会等の設置について準備中である。

→ ソフトウェア情報学部が目立ちがちだが、他の3学部も今の時代が要請している分野の学部である。地域課題に取り組むことは社会貢献の1つであると考え、全学プロジェクトにおいても例えば環境や少子高齢化の研究について各学部がそれぞれの立場で応えていこうとしている。

・ 国際貢献について、大連と言えば岩手県と宮城県で合同事務所を設置したり、岩手大学が大連理工大学と交流協定を締結したりしているところである。本学と大連交通大学の協定は岩手大学と大連理工大学の協定と競合しない分野なのかその辺りの事情、向こうの教授の招聘や留学生への学位等の授与などについての方針及び大連交通大学はどんな大学なのかをお聞きしたい。

→ 岩手大学は工学のハード部門であり、こちらはソフト部門ということで内容は競合していないと思う。それぞれ学長が往来しており、谷口学長も今夏訪問する予定である。本学の先生は向こうで講義したことがあり、今年も行う予定である。また、向こうの大学では大連で2年、他大学で2年学んで、両方から学位をもらうということを考えているようであるが、本学はそこまでの実施に至っていない状況であり、ご質問の件は今後の検討課題である。

また、大連交通大学は元は大連鉄道学院といい、満鉄あたりからの歴史のある大学である。国の直轄の大学であったが、地方に大学を移管しようという国策により、4～5年前から省の大学となっている。鉄道中心であったが、旅順にソフトウェアだけで3,000名の定員の学部を設置したところであり、ほかにもビジネスマン養成、社会福祉などの学科も設置していることから、昨年交通大学という名称に変更したようである。なお、中国では交通という言葉は日本よりも広い概念で使われるようである。

【報 告】

(1) 予算の執行状況(第1四半期)について

- ・ 高橋専務理事から第1四半期の予算の執行状況について資料に基づき報告があった。
- ・ 今後、会計監査人との契約をし、半期の仮決算についても次回の経営会議で説明したいと考えている。

(2) 西澤潤一前学長に対し名誉学長の称号を授与することについて

- ・ 市川理事長から、開学準備期間を含めて11年間本学に携わり、基盤づくりにご尽力いただいた西澤前学長に、その功績に対して名誉学長の称号を授与することについて報告があった。

以上